



北九州の企業人による

小学校応援団

小学校応援団の取り組み

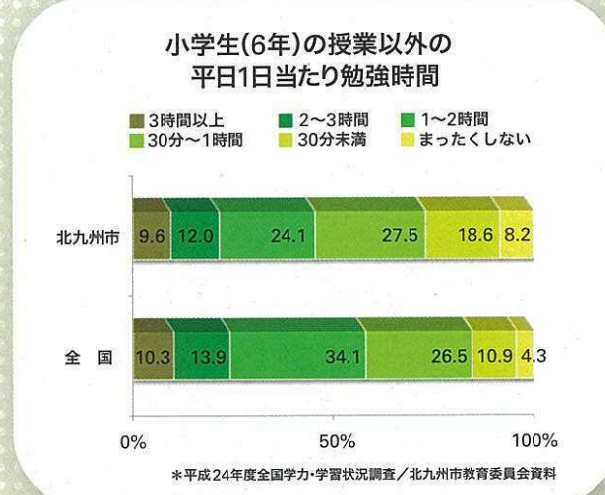
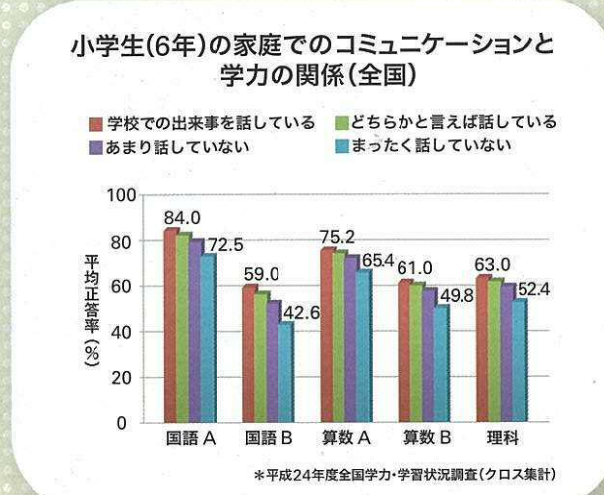
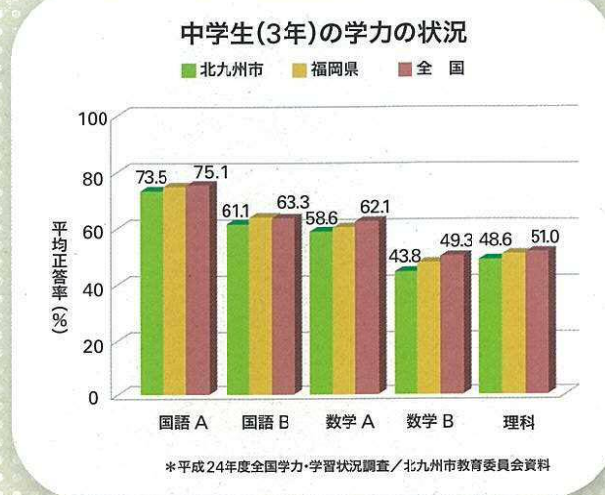
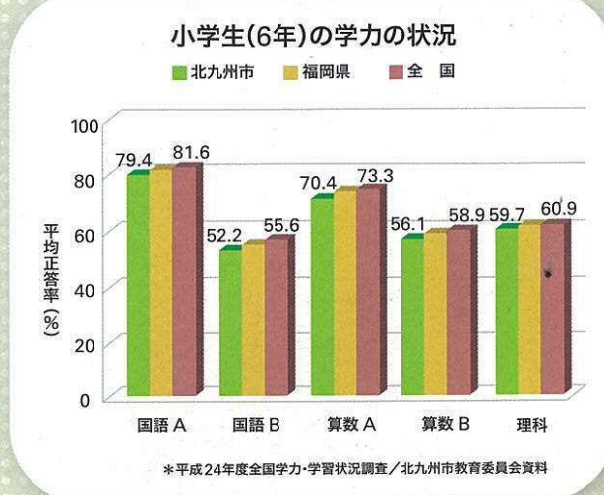
小学校応援団に参加された企業は、次の支援活動について自社でできる協力をしてください。小学校応援団は、参加企業の協力をいただきながら、企業と学校をつなぐコーディネーターとして、「学校応援プロジェクト」を市教育委員会と連携して推進します。

- 1 従業員（児童の保護者）のPTA活動参加・役員就任を支援する。
- 2 従業員（児童の保護者）の親学を奨励する。
- 3 自社のノウハウや人材を活かし、出前授業を行う。
- 4 児童の体験学習や見学を受け入れる。
- 5 自社のノウハウや人材を活かし、教職員研修に講師を派遣する。
- 6 教職員の体験研修を受け入れる。
- 7 経営者や技術者、専門家などの講師登録（出前授業、教職員研修、親学）に協力する。

子どもたちの健全な育成を図るうえで、学校教育、特にそのスタートとなる小学校教育は非常に重要です。小学校教育を社会のみんなで支え合う必要があります。北九州の企業人による小学校応援団は、地元企業が結束し、市立小学校の教育を支援することを目的として平成23年10月27日に発足しました。あなたの企業も小学校応援団にぜひ参加をお願いします。

明日を担う 子どもたちのために 企業ができることを！

子どもたちの学力の向上は大きな課題です



北九州市 子どもを育てる10か条

今日から一歩、毎日ひとこと、明日が変わる。
みんなで取り組もう
「北九州市の子育てルール」。

- 朝は明るく笑顔で「おはよう」
朝の挨拶から始まる親子の会話、地域の絆。大切にすね。
- 家族にも「ありがとう」と「ごめんさい」
親しい仲ほど、忘れがちな言葉。素直な気持ち、伝えよう。
- 子育ては「誉める・叱る・見守る抱きしめる」
どれかひとつが欠けても、うまくいきません。
- 聞く時は子どもの目を見て心を聴いて
心の中の「本当の声」に、気付いていませんか？
- 食事が楽しい家庭にしよう
いっしょがうれし。愛情がいし。
- 大切にしたい物より体験
お金では買えない「体験」を、子どもの時から。
- まず親がきちんと実行 社会のルール
親の背を見て子は育つ、と申しますから。
- 声かけて地域の宝 子どもたち
誉めたり叱ったり認めたり。わが子と同じ愛情もつ。
- 教えよう 平和といのちと助け合い
世界の話、地球のいのち、いっしょに考えよう。
- 子どもと夢を語り合おう
夢を持つ、実現しようがんばる。成長の原点です。

明日を担う子どもたちのために企業ができることを!



保護者への支援

従業員のPTA活動参加・役員就任の促進

より良い教育環境をつくるためには、児童の保護者が教職員と協働する必要があります。従業員がPTA活動に参加しやすい職場環境づくりに協力をお願いします。また、PTAの役員になることを企業として応援してください。市PTA協議会は、市立小学校共通のPTAの日を設けることを提唱しています。小学校応援団は、従業員のPTA活動参加を促進するためPTAの日に全面的に協力します。

従業員の親学支援

教育の原点は家庭にあると言われています。児童の保護者は、学校の現状を理解するとともに、家庭の教育力を高めていく必要があります。従業員の親学を奨励してください。小学校応援団は、親学講師の派遣を仲介します。また、親学の講演会を企画します。

小学校応援団の学校応援プロジェクト

児童の学習支援

出前授業

参加企業の協力により、すでに多数の出前授業の実績があり、好評です。ものづくり、環境問題、エネルギー、スポーツ、交通安全など、いずれも企業のノウハウや人材を活かしたテーマです。ものづくりにかける企業の努力を学ぶことは、子どもたちの科学する心を養い、学力向上にもつながります。また、企業は、働くこと、支え合うこと、ルールを守ることの大切さを子どもたちに伝えることができます。協力をお願いします。

体験学習や見学の受け入れ

子どもたちが色々な仕事やその仕組みを体験・見聞することは、働くことの意義や企業の役割を学び、自分の将来の職業についても考える貴重な機会です。北九州市には、特色のある様々な企業があります。小学校応援団に参加し、子どもたちに体験や見学の機会を提供してください。

教職員の研修支援

教職員研修への講師派遣

教職員は、社会が求める教育や人材について、常に知識を新たにする必要があります。また、校長には、的確なマネジメントと強いリーダーシップが求められます。企業の人材育成や問題解決に向けた取り組みの実例紹介は、学校からの要望が多い研修テーマです。また、企業が学校教育にどんなことを期待しているかを知ってもらうことも重要です。講師の派遣について、協力をお願いします。

体験研修の受け入れ

教職員の企業体験は、経営の考え方、組織としての活動、コスト意識、顧客対応などを実際に学ぶ機会です。この体験を通じて、視野の拡大や意識改革を図り、学校内の諸課題への適切な対応や授業の改善につなげていくことがねらいです。体験研修(例:10年次教諭の夏休み3日間体験研修)の受け入れに協力をお願いします。

小学校応援団の活動の様子

中井小学校 4年生
出前授業「空き缶リサイクル」
協力:新日鐵住金(株)八幡製鐵所



東朽網小学校 4年生
出前授業「石けん教室」
協力:シャボン玉石けん(株)



あやめが丘小学校 6年生
出前授業「走り方教室」
協力:(株)安川電機



大原小学校 5年生
出前授業「交通安全教室」
協力:西鉄バス北九州(株)



企救丘小学校 6年生
出前授業「看護師の仕事」
協力:産業医科大学



中原小学校 PTA
親学「食の安心・安全」
協力:(株)かば田食品



大蔵小学校 教職員
教職員研修「クレーム対応」
協力:TOTO(株)

